



「チョウが舞う学校に」

3年生の子供たちは、アサギマダラをはじめ様々なチョウがやってくる学校にしたいという願いをもった。そこで、チョウの好きな植物を調べ、花壇に苗を植え、夏から秋にかけてたくさんのチョウを迎えることができた。そんな中、世界に「チョウがいなくなったらどうなるの」という疑問をもった。子供たちは多面的に考える中で、自然環境

を守るために自分にできることを考えることができた。(文責：矢作西小学校 鈴木 健人)